

GUILTY BY SUSPICION



ロバート・デ・ニーロ
アネット・ベニング
マーチン・スコセッシ

ジョージ・ウェント
パトリシア・ウェティック
サム・ワナメイカー

監督/脚本:アーウィン・ウィンクラー
製作:アーノン・ミルチン
製作総指揮:スティーブン・ハルサー
共同製作:アラン・ロ・ブロンクイスト ◆撮影:ミハエル・バルハウス
美術:レスリー・ティラー ◆編集:プリシラ・ネット ◆音楽:ジェームス・ニュートン・ハワード
© 1991 Regency International B.V. & Odyssey Distributors Ltd.

◆1991年カンヌ国際映画祭正式出品作品



現代映画界最高のヒットメーカー、
デニーロ、ウィンクラー、スコセッシが描く
超話題作

ロバート・デ・ニーロ とき 真実の瞬間

50年代、ハリウッド。罪なき疑惑が、愛と友情を奪う。



◆その《瞬間》、あなたの友情はためされる

陽気なスイングが街にあふれ、マリリン・モンローの微笑みがスクリーンを彩った1950年代初頭。下院非米活動委員会はアカ共産主義者を一掃するため、映画のハリウッドにはこ先を向けていた。委員会に目をつけられた映画関係者は審問会に出頭し、自分の潔白を証明するために身代りとして誰か友人の名前を密告しなければならぬ。密告を拒んだ者はアカのレッテルを貼られ、ハリウ

ッドから追放された。売れっ子映画監督デビッド・メリル（ロバート・デ・ニーロ）も、友人の偽りの証言によって委員会のブラックリストに載せられる。審問会への出頭を拒んだために職を追われ家も手放し、路頭に迷うデビッド。そんな彼を暖かく迎え入れたのは、前妻のルース（アネット・ベニング）と幼いひとり息子だった。委員会の執拗な追跡によってぎりぎりまで追

い込まれたデビッドのもとに、ある日、審問会への召喚状が届く。友人を売ればハリウッドに復帰できるのだ。それとも、このままあえて過酷な試験の道を選ぶべきか。人生の選択の瞬間は刻一刻と迫っていた……。

◆ハリウッド最高の顔合わせでおくる真実のドラマ

現代最高の名優ロバート・デ・ニーロ演じる、たまたか男デビッドの生きざまを見事に描いたのは、『ロッキー』シリーズの名プロデューサー、アーウィン・ウィンクラー。さらに一連のデ・ニーロ映画の名監督として知られるマーチン・スコセッシが、今回は俳優と

して参加、なんと映画監督の役を演じている。妻ルースの役には今年の注目度ナンバーワン女優「グリフターズ」でオスカのノミネートを受けたアネット・ベニング。夫デビッドへの愛を最後まで貫き通す美しい妻をみずみずしく演じる。

ハリウッド映画史を語るうえで今後忘れることのできない記念すべき作品として、また、不当な弾圧に負けなかつた当時の勇気ある映画人たちへのオマージュとして、本作品は世界各国で高い評価と賛辞を受けている。



提供：朝日新聞社/ヒューマックスピクチャーズ/ギャガ・コミュニケーションズ
ヒューマックス・ギャガ共同配給



愛に支えられ、友情を守りぬく

この秋あなたは、見たこともない最高のデ・ニーロに出会う。

ロバート・デ・ニーロと 真実の瞬間

GUILTY BY SUSPICION

◆再現された50年代ハリウッドを舞台上に 当時の赤狩り体験者が多数出演

デビッドをはじめ登場人物の多くが、実在した複数の映画人をモデルに描かれているほか、赤狩りを実際に体験した当時の映画関係者やその肉親がこの作品にキャスト・スタッフとして参加。デビッドの弁護士役を演ずるサム・ワナメイカー、プロデューサー役のアラン・リッチをはじめ、現代の悲劇に巻き込まれた多くの人々の惜しめない協力により、『真実の瞬間』は胸に迫る感動の作品に仕上がった。スクリーンいっばいに再現された当時のハリウッドの撮影所風景など、随所にちりばめられた懐かしいディテールの数々も、往年の映画ファンには見逃せない。

●『今まで観た最高のハリウッド映画の一本。正統派にして力強い作品だ』
(ロジャー・エバート)ニューヨークテイリーニース

●『名匠の偉業である。悲しみが心を打ち、愛が心を満たしてくれる。デ・ニーロは最高!』
(スーザン・カミガ)アメリカンムービークラシックス

●『刺激的で魅力的、かつ悲しく印象的なドラマ。デ・ニーロの洗練された演技は、人々を感動させずにはおかない。アネット・ベニングは輝くばかりに美しい!』
(ジャネット・マズリン)ニューヨーク・タイムズ

●『その魅力、その知性、あなたはこの映画で、デ・ニーロの新たな一面を発見する』
(レックス・スリット)ニューヨーク・オブザーバー

◆1991年カンヌ国際映画祭正式出品作品◆

■キャスト■
デビッド・メリル……………ロバート・デ・ニーロ
ルース・メリル……………アネット・ベニング
ジョー・レッサー……………マーチン・スコセッシ
パニー・バクスター……………ジョージ・ウェンド

■スタッフ■
監督・脚本……………アーウィン・ウィンクラー
製作……………アーノン・ミルチン
制作総指揮……………スティファン・ルーサー
共同製作……………アラン・C・プロムクイスト
撮影……………ミヒヤエル・バルハウス
編集……………フリシラ・ネッド
音楽……………ジェームス・ニュートン・ハワード

1991年/アメリカ映画/104分/カラー作品/ DD DOLBY STEREO
オリジナルサウンドトラック: S.L.Cレコード

11月ロードショー

◆特別鑑賞券(一般¥1300/学生¥1100)絶賛発売中!

コマ劇場前・地球会館4F
新宿ジョイシネマ2

03(3209)4338